

平成 2 2 年度事業計画

当事業団は、昭和 3 8 年 7 月に設立され、青少年の福祉の増進を図ることを目的に、事業を行っていたが、平成 7 年度から、さぬきこどもの国の管理運営を新たに受託することになった。平成 2 2 年度は、平成 2 1 年度に引き続き香川県教育委員会からの委託を受けて、五色台少年自然の家及び屋島少年自然の家の利用者に対して生徒送迎などの諸事業を行う。また、香川県から指定を受け、指定管理者としてさぬきこどもの国の管理及び健全育成事業の積極的な推進を図る。さらに、子育てにやさしい香川づくり推進事業の一環として地域子育て支援事業を実施するとともに、基金運用益で子育て支援に資する各種事業を行う。

1. 本部

(1) 理事会及び評議員会の開催 各年 2 回 4 2 0 千円

(2) 地域子育て支援事業 9 , 8 5 0 千円

基金（5 億円）の運用益及び県の補助金を活用し、地域で子育て支援に携わる人材の育成や子育て家庭への情報提供など地域の実情に応じた子育ての環境づくりを推進する。

項 目	事 業 内 容	予算
人材育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て人材育成事業 予算額：2, 5 2 8 千円 子育て関係団体・支援者が国内で開催される研修に参加する経費、子育て関係団体を実施する子育て支援に携わる人材の育成や、技術向上を図るための研修会を開催する経費、子育てボランティアを活用した事業を実施する団体の経費の一部を助成する。 	県補助金
	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ指導員研修事業 予算額：6 0 千円 香川県児童館連絡協議会の協力を得て、放課後児童クラブ指導員の資質向上を図るための研修会を開催する。 ○研修会定員 30 名程度 ○研修会開催予定日 平成 23 年 2 月頃 	基金運用益
情報提供事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育てサポート事業 予算額：1, 5 0 0 千円 妊娠から出産、子どもの成長の時期にあわせた子育て支援情報誌等を発行し、乳児を持つ保護者や子育て関係者などに地域で子育て支援を行っているボランティア等を通じて、配布する。 	県補助金
	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て家庭応援事業 予算額：3, 0 6 2 千円 子育て家庭が気軽に子育て支援に関する情報に接することができるよう、妊娠、出産、育児、家庭、教育などの子育てに関する情報の収集提供を行う。 ○みんな子育て応援団かわら版の発行（年 2 回発行予定） ○その他、子育て支援のための普及啓発活動 	基金運用益

項 目	事 業 内 容	予算
環境づくり事業	<p>・臨時託児室設置促進事業 予算額：700千円 子育てと社会参加が両立できる環境づくりを推進するため、研修会、イベント等を開催する際、臨時の託児室を設け、一時的に子どもを預かる場合、その経費の一部を助成する。</p> <p>○助成対象 営利を目的とせずにイベント等を開催する主催者</p> <p>○助成額等 20万円/件（上限額）</p> <p>○助成枠 延べ20団体程度</p>	基金 運用益
相談事業	<p>・助産師のほっと相談室 予算額：2,000千円 妊娠、出産、子育てに関する様々な問題や心身にわたる悩みに対し、必要なときに気軽に相談することができるよう、電話による相談を実施するとともに、特に出産直後の母親の育児不安を解消するための育児相談や母乳に関する健康相談を県内各地で実施する。</p> <p>○委託先 社団法人香川県助産師会香川県支部</p> <p>○事業内容</p> <p>①妊娠、出産、子育てに関する電話相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常設電話：月～金（休日は休み）10時～16時 ・携帯電話：無休 6時～24時 <p>②母乳育児支援事業 年間60回程度</p> <p>③啓発・情報提供 「いいお産の日」記念事業の実施</p>	基金 運用益

さぬきこどもの国は、開園以来「遊びながら発見し、ふれあいながら創造するさぬきこどもの国」のテーマの下、これまでも様々な各種事業の展開に努めてきたところである。

本年度においても、自由で楽しい遊びを通じた、子どもたちの心身共に健全な育ちと子育て支援に関わる県内唯一の大型児童館であることを強く自覚し、その機能と能力を充分発揮するとともに、県内各地域の関係機関、団体との連携協力による「子育ての地域力」の向上をめざし、以下の事業を実施する。

(1) 管理運営業務 183,325千円

さぬきこどもの国の「安全」、「安心」をさらに徹底するため、遊具及び施設設備の維持管理を適正に行う。

具体的には、園内の遊具を含めた全施設設備について、安全点検や定期点検を実施するほか、地震・災害・不審者対策などの防災訓練による危機管理意識を高めるとともに、自然とのふれあいや航空機の離発着が眺められる憩いの場として園内全域を有効に活用できるように努める。また、新型インフルエンザやノロウイルス等の発生防止に努め、公共施設としての衛生管理に配慮する。

(2) 育成事業 141,497千円

さぬきこどもの国では、幅広い年齢層の児童及びその親のニーズに応えるための専門職員を配置し、多種多様な施設や遊具等の活用による遊びの体験や創造活動を通して、次代を担う児童の健やかな成長発達を促進する事業を行う。

具体的には、常時活動として科学・美術・音楽・コンピュータの各工房やスペースシアターでそれぞれの特性やスタッフの専門的な知識と個性を生かしたプログラムやクラブ活動を実施する。特別活動としては、季節の行事や伝承遊び、運動・表現遊びを体験したり、子どもたちの科学・造形・音楽・情報機器に対する興味関心を高められるような企画事業を実施する。

また、児童館外でのサイクリング用や変わり種自転車の利用、YS-11型航空機・こども電車の見学及び各種遊具の活用による健康増進や社会マナーの向上に努める。

(3) 支援・啓発事業 30,620千円

さぬきこどもの国では、子どもの発達に見合った遊びのプログラムや親と子どもの良好な関わりを育む子育て情報の提供を通して、親が子育ての知識を深めるとともに、不安や悩みにも対処して、安心して子育てに取り組める気運の醸成に努める。また、親予備軍としての思春期・青年期の子どもたちを対象とした子育て支援団体との連携や県内児童館とのネットワークづくりに積極的に取り組む。

具体的には、移動児童館の実施やスタッフの自己啓発を図る研修会等を開催して各地域の児童館や子育て支援団体のサポートや連携を強化する。

また、子育てに関わるボランティアの養成や「さぬきこどもの国ニュース」等の広報活動を通して地域の幅広い子育てを積極的に支援する。

(4) 地域子育て支援基盤強化事業 6,000千円

子育てにやさしい環境づくりを一層促進するため、積極的に次の取組みを実施する。

項 目	事 業 内 容
1 子育てや子どもの育ち等をテーマにした取り組み	<p>①「こどもフェスティバル2010」 2,350千円 児童福祉週間に合わせて、子どもたちが、わくわく児童館や芝生広場などでの各種イベントや遊具、ワークショップなどのほか、いろいろな人との出会いを楽しめるよう、22年度は、健康・チャレンジ・スタートをキーワードに開催する。</p> <p>②子育て支援広報誌の発行 1,125千円 遊びの情報誌「わくわくパレット No.6」の発行。 さぬきこどもの国で実施した遊びのプログラムを載せた本を作成し、関係機関・団体等に配布。発行部数は1800部を予定。</p>
2 子育てや子育て支援に関するネットワークの充実と強化を図る取り組み	<p>①三世代交流事業 500千円 「遊ぶ」「食べる」「学ぶ」をテーマに伝承遊びなど、地域の高齢者や子育て支援団体と親子が交流するイベントを行い、1対1の子育てから地域全体の子育てへと広げていききっかけづくりとする。</p>
3 子育て環境作りを進める人材を育成・支援する取り組み	<p>①子育てステップアップ講座の開催 1,000千円 地域の子育て支援者や団体・グループと連携し、協働事業として、身近なところで気軽に子育てについての知識が学べる講演やシンポジウム、学習会や相談会等を盛り込んだ子育てステップアップ講座を開催する。</p> <p>②子育て支援者研修会の開催 525千円 県内の児童健全育成や子育て支援に携わる者を対象とした講義やワークショップなどの研修会を開催する。また、支援者同士の交流の場を持ち、支援者同士のネットワークを構築する。</p>
4 親に対する子育て支援事業・子育て広場等の取り組み	<p>①就園前の乳幼児を持つ親に対する体験型事業「親子であそぼ!ぐう・ちよき・ぱあ」の実施 500千円 0～3歳の幼児とその親を対象に健全な遊びを紹介し、親子の関係作りに役立てると同時に子ども同士、親同士の交流を促進することにより、子育て等の支援を行う。 また、子育て等の悩みの相談活動も実施する。(毎週1回)</p>

(5) その他の自主事業

4,094千円

さぬきこどもの国の近隣に飲食店等が少ないことから、施設の一部を香川県から行政財産の目的外使用許可を得て、飲食物を提供する喫茶コーナーの運営や自動販売機による飲食物等の販売等を引き続き実施する。また、21年度よりミュージアムショップの運営について外部業者へ委託しているところであり、22年度も継続して行い、当館のミュージアムショップとしての機能をさらに強化する。

平成22年度 企画事業等実施計画

本年度の企画事業は、四季の変化やさぬきこどもの国の年中行事に加え、普段家庭や学校ではできないもの、子育て家庭の親たちからのニーズが高い健康増進や癒しをテーマにしたものなどを、NPO団体や企業からの協力も得ながら実施する。毎月19日は曜日に関わらず育児の日のイベントを実施し、その定着化を促進する。また補助金がつく事業なども積極的に立候補して採用する。

月	日(曜)	事業名
4	11(日)	墨で描こう!こいのぼり♪
	29(木)	さぬきこどもの国15周年 開園記念日の集い~十五の君へ~
5	3(月)	さぬきこどもの国15周年 児童館フェスティバル2010
	4(火)・5(水)	さぬきこどもの国15周年 こどもフェスティバル2010
	19(水)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ~美味しい紅茶で美味しい時間♪~
6	6(日)	人権フェスティバル
	13(日)	ひらけ!KOKORO★めざめよ!KARADA
	20(日)	お兄さんお姉さんといっしょ
	19(土)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ ~お魚解体ショー&お寿司試食会~
7	4(日)	七夕カーニバル ~沖縄音楽隊~
	11(日)	世界音楽旅行
	19(月)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ ~竹を使ったマイはし・マイコップ・流しそうめん~
	25(日)	電波教室
	31(土)	自由研究お助け隊!
8	未定(平日)	わくわくこども劇場 ~巡回児童劇~
	8(日)	木材屋さんの木工教室 ~丸太切りに挑戦!~
	19(木)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ ~いのちの応援舎~
	22(日)	よろしくメカボットⅢ
9	5(日) 予定	空の日記念行事
	19(日)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ ~食育カフェテリア~
	26(日) 予定	オータムコンサート
10	3(日)	育児の日フェスティバル
	24(日)	変身!特殊メイクでハロウィンパーティー★
11	7(日)	ふしぎ!サイエンスマジック
	19(金)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ ~絵本を食べる会~
12	5(日)	ようこそ!ボードゲームの世界へ!
	19(日)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ ~マトリョーシカ作り~
	23(木)	クリスマスイベント
1	3(月)	新春ことはじめ ~巨大かるたとり合戦~
	19(水)	育児の日イベントEnjoy!パパ・ママ ~タッチケアでリラックス♪~
	30(日)	動くこどもの城(忍者マスター)
2	13(日)	ダイナミック造形遊び
	19(土)	育児の日イベントEnjoy!パパ・ママ ~まるごとカプラ~
3	6(日)	ハッスル!マッスル!Ⅱ
	19(土)	育児の日イベントEnjoy!パパ・ママ ~パパとクッキングタイム~
	21(月)	電気と水素で何が出来る?

6月~10月 第3回イラストコンテスト(予定)

3. 五色台事業所

- (1) 施設及び設備の維持管理業務 9, 153 千円
五色台少年自然センターの施設及び設備の維持管理を行う。
- (2) 給食等の管理業務 14, 798 千円
五色台少年自然センターにおいて、主として中学1、2年生の「集団宿泊学習」の生徒(39校、延宿泊数20,688人)をはじめ、学校行事、子ども会活動など社会教育関係団体等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等、給食の管理業務を行う。
- (3) 生徒等の送迎業務 22, 447 千円
「集団宿泊学習」の生徒をはじめ、五色台少年自然センターの利用者並びに同施設が主催する事業の参加者の送迎を行う。

4. 屋島事業所

- (1) 給食等の管理業務 12, 020 千円
「中学校集団宿泊学習」の生徒(29校、延9,213人)をはじめ、スポーツ少年団や子ども会等、屋島少年自然の家の利用者及び同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等の給食管理業務などを行う。